

<p>交流ニュース 第 65 号 2010 年 5 月</p>	 <p>フレスター Friendly Star</p>	<p>学園 & 地域交流ネットワーク 八幡西区北鷹見町 13-10 http://friestar.com info@friestar.com</p>
---	---	--

= 学園 & 地域交流ネットワーク第 7 回総会報告 =

さる 4 月 28 日に「学園 & 地域交流ネットワーク」の第 7 回総会を「ドルフィン」にて開催しました。出席者は 17 名、委任状は 24 名でした。

総会では昨年度の活動報告と今年度の活動方針、また決算案と予算案が提案され、審議の結果いずれも全員一致で承認されました。(21 年度の活動報告と会計報告は次ページ以降を参照してください。)

また会則の一部改定案も提案され、承認されました。最後に今年度の世話人が提案され全員承認されました。この総会で承認された今年度の主な活動方針と新しい世話人会メンバーは以下の通りです。

<今年度の主な活動方針>

1. 交流ニュース「フレスター」の執筆者の広がりにも努め、メール配信を増やしていく。
2. 開設 5 年目を迎えた「ゆめ広場」を当初の目的に沿って、学園と地域の情報交換と交流の場として活用していくよう運営の在り方を見直す。そのために現行の「リサイクルバザー」は整理縮小し、6 月末を目途に取り扱い品を限定した「ミニバザー」に衣替えする。
3. 「ゆめ広場」の当番に新たなボランティアを募り、輪番制を導入して運営の改善を図る。
4. リサイクルバザーの縮小による収入減を補うために、正会員・賛助会員の拡大、スポンサーの公募、各種助成金の獲得などにこれまで以上に積極的に取り組む。
5. 地域交流事業として、以下の諸団体との交流と協働に引き続き取り組む。
フレスターコラボ・・・地域通貨オリオン委員会との協働による「ひとつぼてん」
おりお未来 21 協議会・・・人にやさしい街づくりのため継続的に協働参加する。
折尾駅舎・堀川運河を保存する会・・・歴史を継承した街づくりの提案を継続していく。
その他、「北九州市福祉のまちづくりネットワーク」、「北九州市民サミット」、「ふくおかっ子応援団」、「オリオ・チャンプルー」、「八幡西ボランティア連絡協議会」、「ふくおか地域づくりフォーラム」との情報交換や交流を引き続き行っていく。
6. 今年度は北九州市の「きらきら助成金事業」に応募し、下記の事業に取り組む。
ゆめ広場などでの授産品バザーを再開する。(2 カ月に 1 回程度)
障害者施設とボランティア団体・個人による勉強会や意見交換会を開催し、障害者施設と地域との日常的な交流と情報交換のシステムについて検討する。
障害者施設からの様々な支援要請に対して、地域社会がどのように応えられるかを明らかにするために諸団体、企業、学校などを対象にアンケート調査を実施し、その結果を冊子、ホームページなどで広く発信する。

<今年度の世話人会>

1. 代表； 竹下秀俊 2. 副代表兼事務局長； 蒔田加代 3. 会計； 白川長廣
4. 世話人； 小方圭子、 小野原久美子、 小林久美、 貞光文江、 中岡重隆、 林淳子、
森元史朗、 矢野和幸、 山田圭子、 吉本敏治、(五十音順)
5. 会計監査； 諸岡昭三郎